



は 励んで光る
た 愉しんで光る
つ つながって光る



文責: 富永 千晶

5年生 しめ飾り作りに挑戦

12/12(火) 5年生が収穫したもち米のわらを使ってしめ飾り作りをしました。主任児童委員の井手さん、松下さんに教えてもらい、モダンな飾りが完成しました。

学校の玄関にも設置して、年神様をお迎えしたいと思います。



【豆知識 しめ縄としめ飾りの違い】

しめ縄……聖域と前世との境界線・結界 鳥居や神棚に一年中かけておくもので、雲、雷、雨を表現し五穀豊穡を願った。

しめ飾り…しめ縄に縁起物などを取り付け装飾したもので、年神様をお迎えする目印とされる。お正月限定で玄関に飾る。

縁起物の例(橙、裏白、海老、昆布)



【しめ縄→】

全校持久走大会

12/15(金) 雨雲の動きとにらめっこしながら、予定時間を早めて全校持久走大会を開催しました。応援に駆けつけてくださった保護者の皆さまの中には、我が子の走る姿を見損なってしまった方もあったようで、申し訳ありませんでした。

体育の時間や昼休みのマラソントイムで練習してきた成果を発揮し、子どもたちは自己ベスト更新を目指して、精一杯走りました。「励んで光る 愉しんで光る つながって光る」波多津っ子の姿に胸が熱くなりました。



情報モラルについて考えよう

12/19(火) 3~6年生を対象にICT推進リーダーの川原教諭による情報モラルの授業を行いました。事前アンケートをもとに、子どもたちは自身のネットやゲームの付き合い方について考えました。ネットトラブルに巻き込まれないようにご家庭できまりを見直してください。詳しくは「情報教育だより」(19日配布)をご覧ください。



3～6年生 認知症キッズサポーター養成講座

地域包括支援センター、敬愛園、三和薬局、認知症家族の会（ひまわり会）の方々をお招きして、認知症や認知症の方への接し方について学びました。

認知症は **65歳以上の5人に1人** になる脳の病気だそうです。「最後まで自分らしく生きたい」という願いを損なわないためにも、周りの理解とサポートが必要です。よいサポートの例を寸劇やビデオで紹介してもらいました。子どもたちは、自分だったらどうするだろう…と真剣に考えていました。

誰でも住みよい町であるために、この学びは大切だなと改めて感じました。（私の両親も高齢なので他人事ではありません。深く考えさせられました。）

子どもたちの感想を紹介します。

- ・優しくゆっくり話して責めないようにしたい。（3年生）
- ・困っている人に「どうしたんですか？」と優しく声をかけ、困っている理由を聞いてあげたい。（4年生）
- ・優しく寄り添って接し、自分にできる限りのことをしたい。（5年生）
- ・相手が混乱しないように優しくゆっくり接する。（6年生）
- ・相手のペースに合わせて丁寧に対応したい。（6年生）



【認知症の方への接し方】

- 驚かせない
- 急がせない
- 自尊心を傷つけない

2学期をふりかえって

82日間の2学期が明日で終わります。子どもたち同様、私たち職員にとっても充実した毎日でした。旅行や宿泊学習、全校稲刈り、きらりフェスタ、3校合同芸術鑑賞会、持久走大会などたくさんの貴重な体験ができました。どの行事も精一杯活動し、よい思い出になったと思います。

それから、学校外からたくさんの方に来ていただき、学びを深めていただいたことにも感謝しています。

明後日から始まる冬休みを楽しく過ごしてください。また、家族の一員として**お手伝いにどんどん挑戦させて**ください。そして、**頑張った時は、たくさんほめて自己有用感を高めて**あげましょう。

3学期の始業は、**1月9日(火)**です。81人みんなが心身ともに元気に登校してくれるのを待っております。

先週、『こころの相談窓口』というプリントを配布しています。学校ホームページにも掲載しています。一人で悩まず気軽に相談できる窓口を紹介しています。

【お願い】 閉庁日（12/29～1/3）や休日、時間外に連絡をされたい場合は、下記のアドレスへメール送信をしてください。 hatatu0064@gmail.com